

死亡動物の火葬を される方へ

衣浦斎園では、死亡動物の火葬は、ほかの動物とまとめて（集合火葬）します。立会いやお骨を拾うことはできません。

また、環境保護、黒煙発生防止のため、次のことについて協力をお願いします。

- ・受付時間は、午前9時～午後4時30分（友引、1月1日を除く毎日）です。
- ・ダンボールなど、紙製の箱に入れてください。（プラスチック容器、木製は使用しないでください）
- ・首輪、ビニール、プラスチック類、タオルケット、毛布などの繊維類、飲食物など燃えにくいものは入れないでください。
- ・火葬できる大きさは、長さ100cm、幅70cm、高さ65cm以内です。（ひつぎなどの大きさを含めて）それを超える大きさの動物の火葬を行う場合は、専門業者へ依頼してください。
- ・一緒に火葬したい物については、問い合わせてください。
- ・火葬料は、一匹1,050円です。

問合せ先

衣浦斎園

☎48-1-0200

高浜とりめし学会

B-1グランプリ全国大会初出展!



▲とりめしの前には全国のB級グルメファンが大行列!

カメラレポート

CAMERA REPORT

10月20・21日に北九州市で開催された、B級ご当地グルメの祭典「第7回B-1グランプリin北九州」に出展し、2日間で約10,800食を完売しました!

B-1グランプリは、食べ物を販売するだけでなく、“まちを売る”つまり、まちを大いにPRして、活性化に繋げていくことを目的としたまちおこしのイベントです。

高浜とりめし学会も、とりめしの販売だけでなく、行列の待ち時間などを活用して地場産業の三州瓦のPRを行いました。

詳しくは、12月1日号でお知らせします。

ポ
ー
ト

こんな
ボランティアを
しています

いきいき健康マイレージで生涯現役 マイレージがつなく「新たな出会い」

いきいき健康マイレージ「福祉ボランティア」に参加している鈴木貞利さんに、活動先の「グループホームひだまりの家」(論地町)でお話を伺いました。

(インタビュー：ボランティアひろばセンターコーディネーター木屋)

■マイレージに参加されたきっかけは?

ボランティアひろばセンター(ボラセン)に、野菜づくりのボランティア活動を勧められました。趣味で始めた「畑仕事」がボランティアに活かせるのが心配でした。



▲この日は白菜の青虫退治と、季節風対策の風除けをどう作るかを相談していました。

■ボランティアを始められて何か変化は?

ボラセンも気軽に相談に乗ってくれるので、安心して活動を始めることができました。「グループホームひだまりの家」では、若手職員の澤さんが一緒になって畑仕事を手伝ってくれます。澤さんと活動していると、畑作業の新たなアイデアも生まれ、畑作業がより楽しみになっています。

また、施設の利用者さんからは、野菜づくりを通して「季節感を感じられることが幸せ」といった声も聞くことができ、元気が出ます。

今では、いきいき健康マイレージがつないでくれた、新たな出会いに感謝しています。



▲右から、澤さん、鈴木さん、木屋

いつまでも“いきいき”と“元気”に暮らし続けられるように、65歳以上の市民の方を対象に、健康づくりと生きがいづくりを応援する介護予防を目的としたいきいき健康マイレージ。いきいき健康マイレージを利用し、活躍されている方を紹介します。